

第49回 Café プレイエル 定例コンサート

渡辺 しおり ソプラノ 連続演奏会  
ピアノ 中山 博之

～ アンティークピアノの響きにのせて ～



Vol.3 2015 4/19(日) 14:00 開演

◆◆ CD 発売記念コンサート ◆◆

ラジオ歌謡 ～ 懐かしき昭和の調べ



使用ピアノ プレイエル PLEYEL No.174215 1923年 in Paris  
エラルド ERARD No.95463 1909年 in Paris

Café プレイエル&ギャラリーやましろ

URL: <http://www.cafe-pleyel.com>

ごあいさつ

“ラジオ歌謡”には、美しい四季があり、温かい愛があり、日本人の心があります

NHKラジオで昭和11年に始まった「国民歌謡」という番組を前身に、終戦の翌年、昭和21年に「ラジオ歌謡」の放送が始まりました。当時の日本を代表する詩人、作曲家、歌手が総動員され、美しい日本語を使った素晴らしい歌が多く生み出され、昭和37年の番組終了まで、戦後の荒廃した人々の心になぐさめと活力を与え続けました。その数は845曲に及びますが、現在歌われている歌は数えるほどしかなく、人々に愛された「ラジオ歌謡」は消えていこうとしています。この「ラジオ歌謡」を単なる「過去の遺産」にしてしまわないよう歌い継いでいきたい・・・そんな思いで2013年と2014年に3枚のCDアルバムを制作いたしました。その中で、大きな力となったのは、中山博之さんのピアノです。そのアレンジは、抒情的で瑞々しく、現代の音も加えつつ昭和の香りは損なわずに、ピアノ伴奏による新しいスタイルのラジオ歌謡を完成させました。このCD制作は、地方都市における小さな発信かもしれませんが、これがやがてラジオ歌謡の“歌の輪”となって広がって欲しい、というのが私の願いです。

そして今回、「これは素晴らしいことなので、ぜひラジオ歌謡のコンサートをやりましょう」と力強く後押しし、機会を作ってくださった古畑博子さんに心からの感謝をこめて、本日の演奏を始めたいと思います。 それでは、“ラジオ歌謡の世界”たっぷりとお楽しみください。

渡辺 しおり

渡辺しおりさんのこと

クラシックから懐かしき日本歌謡まで、渡辺しおりさんは幅広いジャンルにご活躍をされております。その伸びやかで美しいソプラノは、並々ならぬ探究心とご努力により、それこそ大正ロマンから現代歌謡曲へ、オペラからシャンソンまで、聴く者すべての心を捉え、感動を与えて止みません。

NHK「ラジオ歌謡」は、今60歳以上の方々にとっては人生の青春歌であり、応援歌でもありましたし、今では懐かしい昭和の思い出となっています。そんな歌を絶やすことなく、散逸した楽譜や音源を地道に集め、次世代に歌い継いで行きたい、平成14年2月秋田市に誕生した「ラジオ歌謡研究会」の活動をきっかけに全国に広まったラジオ歌謡を歌う会の活動に賛同し、平成21年3月「松本ラジオ歌謡を歌う会」が誕生いたしました。

渡辺しおりさんは「ラジオ歌謡」には全くご縁のない世代です。にも拘わらず一曲一曲の曲想、時代背景まで良く研究され、指導を頂いております。私たちは、ただ懐かしさで歌っていた歌も、情感のこもった新たな思いで「ラジオ歌謡」を歌うことができるようになりました。また、ユーモアたっぷりなご指導と、美しい歌声・軽妙なピアノに魅せられた方々が次々とお仲間を誘い、今では会員数400人を超す大きな会となりました。

また、しおりさんは「ラジオ歌謡」を後世に伝えるため、また、会員が自宅で気軽に歌って楽しめるようにと、一昨年よりCDを3枚作成されました。おかげで「歌う会」のテキストと併せ、歌に接する機会が大いに増えました。私たちは、これからもこの会を通じて、多くの人と親交を深め、楽しく歌って元気になっていきたいと思っています。

松本ラジオ歌謡を歌う会 会長 種山 武雄

プログラム



	作詞	作曲	放送年(昭和)
森の水車	清水みのる	米山正夫	26年
橋は飛ぶよ	米山正夫	米山正夫	31年 *
春の唄	喜志邦三	内田 元	22年
リラの花咲く頃	寺尾智沙	田村しげる	26年
城ヶ島の雨	北原白秋	梁田 貞	22年 *
ロンドンデリーの歌	近藤玲二 訳	アイルランド民謡	32年
三日月娘	藪田義雄	古関裕而	21年
ちがやの波	藪田義雄	鈴木林蔵	25年
お使いは自転車に乗って	上山雅輔	鈴木静一	22年
《ピアノ・ソロ》あざみの歌幻想曲		中山博之	*

休 憩

荒城の月	土井晩翠	滝 廉太郎	22年
あの尾根遠く	武井つたひ	土田啓四郎	35年 *
《皆さんで歌いましょう》			
山小舎の灯	米山正夫	米山正夫	22年 *
山の煙	大倉芳郎	八洲秀章	26年
あざみの歌	横井 弘	八洲秀章	24年
さくら貝の歌	土屋花情	八洲秀章	24年
夏の思い出	江間章子	中田喜直	24年
春の日の花と輝く	堀内敬三 訳	アイルランド民謡	32年
チリビリン	近藤玲二 訳	ベスタロッテ	32年

ピアノ アレンジ: 中山博之

\*印は今回のCDには収録されていません